

澁沢サロンの目的について

本県の社会経済

現状と課題

- 1 人口減少、高齢化の進行 →市場の縮小、労働力の減少
→経済成長率の低下
- 2 新型コロナウイルスや原油・物価の高騰、円安などによる打撃
→経営への大きな影響
- 3 DX・SDGs・カーボンニュートラル
→社会経済の新たな潮流

方向性

- I 生産性の向上や新たな産業の育成など変化に対応し稼げる力を高める
- II イノベーションを成長につなげる新たなチャレンジを支援

本県の企業支援・創業支援

現状と課題

- 1 県の企業・創業支援は基本、**個別の支援**が中心
- 2 イノベーションの担い手である**スタートアップ**に重点を置いた取組はない
- 3 異業種の企業等が交流し**連携・協業**へつなげる取組が不十分

方向性

- I **イノベーションの担い手**の育成や**スタートアップ支援**の取組も必要
- II 企業間でアイデアやリソースを結合させ、**新価値を創出する取組を促進**

3つの目的

1

オープンイノベーション(OI)の創出・促進

2

スタートアップ(SU)の創出・成長支援

3

イノベーションを担う人材の育成

渋沢栄一起業家サロンの主な目的

起業支援やスタートアップ支援に加えて、県内中小企業も含めた

オープンイノベーションによる連携・協業を支援

主な支援対象

県内中小企業、スタートアップ



様々な企業・団体等が交流し、連携・協業へとつなげることで、

新事業の創出や企業・地域が持つ課題の解決を図り、県内経済を活性化

目的を実現するための機能について

(仮称) 渋沢栄一起業家サロン機能案

(1) オープンイノベーションネットワークの形成

⇒ OI実現を目指す企業・支援する機関が、業種・業界を超え連携・協力し、**県全体**でOI等を推進

(2) ネットワークメンバー間の交流

⇒ 連携パートナーの発掘や必要な支援の探索、情報交換など**様々な目的を持った交流**を創出

(3) 県内企業やスタートアップ、大学間等のマッチング

⇒ 効率的なOIの創出・促進のために、**ネットワークの枠を超えた様々なつながり**を創出

(4) スタートアップの創出やその成長の促進

⇒ 持続可能な社会の実現、県経済活性化に欠かせない**SUの創出・成長を後押しする**取組を実施

(5)アントレプレナーシップの醸成(大学生・高校生等) など

⇒ **将来のイノベーションを担う**人材を育成

(参考)オープンイノベーションネットワークのイメージ

